

令和7年度 ごみ焼却処理施設 維持管理記録簿

公表期限: 令和11年4月30日まで

1 焼却施設の状況

	測定項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
1号炉	ごみ焼却量(t) 種類: 可燃ごみ、し渣、脱水汚泥	1,527	923											2,450
	炉出口ガス温度(℃)	866	872											-
	集じん器入口燃焼ガス温度(℃)	200	200											-
	排ガス中の一酸化炭素濃度(ppm)	37	77											-
2号炉	ごみ焼却量(t) 種類: 可燃ごみ、し渣、脱水汚泥	1,448	927											2,375
	炉出口ガス温度(℃)	876	879											-
	集じん器入口燃焼ガス温度(℃)	200	200											-
	排ガス中の一酸化炭素濃度(ppm)	26	45											-
3号炉	ごみ焼却量(t) 種類: 可燃ごみ、し渣、脱水汚泥	541	1,231											1,772
	炉出口ガス温度(℃)	865	864											-
	集じん器入口燃焼ガス温度(℃)	200	200											-
	排ガス中の一酸化炭素濃度(ppm)	11	24											-

※炉出口ガス温度、集じん器入口燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素濃度は連続記録計の平均値です。

2 冷却設備及び排ガス処理装置に堆積したばいじんの除去を行った年月日

測定項目	1号炉		2号炉		3号炉	
	冷却設備	排ガス処理装置	冷却設備	排ガス処理装置	冷却設備	排ガス処理装置
除去を行った年月日	常時機械除去	常時機械除去	常時機械除去	常時機械除去	常時機械除去	常時機械除去

3 排ガス中のダイオキシン類の濃度

測定項目	1号炉	2号炉	3号炉	基準値
排ガスの採取年月日				5以下
測定結果の得られた年月日				
排ガス中のダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m ³ N)				

※ダイオキシン類濃度は1回/年、分析機関による検査を実施しています。

4 排ガス中のばい煙量又はばい煙濃度

測定項目	1号炉		2号炉		3号炉		基準値
	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目	
排ガスの採取年月日							0.15以下 K値 17.5 以下 硫黄酸化物の排出基準値(mN/h) は、測定毎に異なるため、括弧書きで記載
測定結果の得られた年月日							
ばいじん濃度(g/m ³ N)							
硫黄酸化物排出量(K値)							
硫黄酸化物排出量(mN/h)							
窒素酸化物濃度(ppm)	別表1のとおり						
塩化水素濃度(mg/m ³ N)							

※ばい煙濃度は2回/年(1回/6ヶ月)、分析機関による検査を実施しています。

※ばいじん濃度・窒素酸化物濃度・塩化水素濃度の基準値と測定結果は、酸素12%換算値です。

別表1

	測 定 項 目	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	基 準 値
1号炉	排ガスの採取年月日	令和7年4月21日						
	測定結果の得られた年月日	令和7年5月19日						
	窒素酸化物濃度(ppm)	98						250以下
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	56						700以下
2号炉	排ガスの採取年月日	令和7年4月21日						
	測定結果の得られた年月日	令和7年5月19日						
	窒素酸化物濃度(ppm)	120						250以下
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	43						700以下
3号炉	排ガスの採取年月日	令和7年4月30日						
	測定結果の得られた年月日	令和7年6月3日						
	窒素酸化物濃度(ppm)	110						250以下
	塩化水素濃度(mg/m ³ N)	87						700以下

※窒素酸化物濃度、塩化水素濃度は6回／年(1回／2ヶ月)、分析機関による検査を実施しています。